

各 位

上場会社名	サンコーテクノ株式会社
代表者	代表取締役社長 洞下 実
(コード番号)	3435)
問合せ先責任者	専務取締役 佐藤 静男
(TEL)	04-7178-5530)

業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成21年11月11日に公表した業績予想及び平成21年5月15日に公表した期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,854	84	75	9	4.61
今回発表予想(B)	13,143	175	175	105	51.63
増減額(B-A)	△711	90	100	95	
増減率(%)	△5.1	107.5	133.5	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	14,872	264	315	△31	△15.55

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,165	67	87	30	15.21
今回発表予想(B)	11,793	198	252	147	72.34
増減額(B-A)	△372	131	164	116	
増減率(%)	△3.1	194.8	187.5	375.7	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	12,460	109	207	7	3.79

修正の理由

(連結)

公共投資の削減や、民間の建設・設備投資意欲の減退を背景に、当社売上高につきましては、前回発表予想を711百万円下回る13,143百万円となる見込みであります。一方、利益面につきましては、経営の効率化及び経費節減に努めたことで、営業利益は175百万円、経常利益は175百万円、当期純利益は105百万円とそれぞれ前回予想を大幅に上回る見込みであります。

(個別)

主に上記連結の業績修正に伴うものであります。

● 配当予想の修正について

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成21年5月15日発表)	—	0.00	—	40.00	40.00
今回修正予想	—	—	—	30.00	30.00
当期実績	—	0.00	—		
前期(平成21年3月期)実績	—	0.00	—	40.00	40.00

修正の理由

当社は、利益配分につきまして、配当性向30%を目標に安定した配当を継続していくことを基本方針としております。しかしながら、当社を取り巻く環境は依然として厳しく、経営体質の改善と今後の事業展開等を勘案し、内部留保にも意を用い、上記の通り修正いたします。なお、内部留保金につきましては、企業価値向上のための投資に活用し、将来の事業展開を通じて還元するべく、具体的には以下の3点に取り組みます。

1. 環境分野(特に太陽光発電関連)に関するファスニング製品の開発にかかる投資
2. センサー事業の販路開拓に伴う人的投資と新製品開発にかかる投資
3. 新たな基幹システム導入にかかる投資

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上